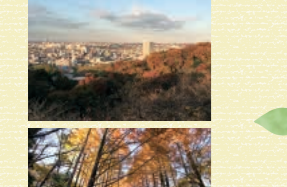


季節ごとのみどころ

【春・秋公開】
生田緑地ばら苑
 5月中旬～下旬と10月中旬～11月上旬の開花期に公開される。春は約800種類、秋は約625種類のバラが咲き誇り、艶やかに苑内を彩る。緑地とは離れた場所で、開花期には府中街道から入場する。
 ①入苑無料 ②開苑日時はHPにて要確認 ③開花期中無休



【秋の美】
紅葉
 七草峠付近に広がるイロハモミジやノムラモミジなどが色付く。メタセコイアの林や枳形山展望台付近の紅葉も見事。



【冬の美】
雪景色
 中央広場の一角に展示されたD51が、雪に包まれた景色は幻想的。日本民家園やメタセコイアの林の雪景色も見応えあり。

緑地の高台に位置する桜の名所
枳形山広場と展望台

●ますがたやまひろばとてんぼうだい
 稲毛三郎重成の居城だった枳形城は、枳形山の頂上にあつたといわれている。現在は広場として整備され、展望台や子ども用の遊具などを完備している。展望台からは富士山も見渡せる。



城跡らしいたずまの門が入口にそびえる



広々とした開放感たっぷりの芝生広場

お楽しみがいっぱい！
季節のイベント

- 6月 ショウブ
周囲の緑とのコントラストも美しいショウブが咲き揃う
- 1月1日 初日の出
高台の枳形山展望台から、御来光を拝める
- 8月下旬～9月上旬 サマーミュージアム
納涼民家園など、さまざまなイベントが開催される
- 4月下旬～5月上旬 TARO鯉
『母の塔』が立つ広場にアートの鯉のぼりが泳ぐ

展望台から見渡す桜も一見の価値あり

『母の塔』の近くに広がる
 なだらかな芝生広場

西口広場 ●にしごみひろば

川崎市岡本太郎美術館と西口サテライトの間に広がる芝生広場。ゆるやかな斜面に散策路が整備され、小さな子どもでも安心して遊べるエリア。ピクニック気分でお弁当を広げよう。

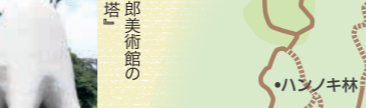


緑地自慢の林がココ！

木々の旋律に耳を澄ませて森を体感しよう



生田緑地公式
パリアフリーMAPは
 こちら⇒



川崎市岡本太郎美術館のシンボル『母の塔』

軽食をお手軽に！
 東口ビジターセンター2階に、ハンバーガーセット370円など軽食の自動販売機を設置。ランチやおやつにどうぞ。

車椅子やベビーカーでも入れるトイレ
 障害のある方に対応
 乳幼児用おむつ交換台
 授乳室

中央広場	つづじ山	西口駐車場	枳形山広場	東口駐車場	東口ビジターセンター	かわさき宙と緑の科学館	川崎市岡本太郎美術館	川崎市立日本民家園
●	●	●	●	●	●	●	●	●

木道 階段 概ね平坦な道 緩やかな坂道(約3'未満) 坂道(3'以上)

生田緑地 早わかりガイド

～四季折々の森林浴さんぽを楽しむ～



「未来を育てるミュージアム」をコンセプトに、緑豊かな自然環境を有する生田緑地。木々の生い茂る丘陵地には散策路が整備され、歩くだけでも「森の恵み」を実感できる。一年を通して楽しめる緑地の魅力を紹介！



生田緑地HP



生田緑地って
 こんなところ

昭和16年(1941)から保全されている都市計画緑地。クヌギやコナラの雑木林や湿地が残り、里山の風景が広がる。美術館、科学館、民家園なども点在し、楽しみ方も自在。
 ①044-933-2300 (東口ビジターセンター)
 ②川崎市多摩区枳形7-1-4
 ③小田急向ヶ丘遊園駅から徒歩13分
 ④入園無料 ⑤8時30分～17時
 ⑥年末年始 ⑦東口有料駐車場利用160台(1時間200円)

散策時の守りごと！
 『生田緑地での約束』

- ◎生田緑地内の施設の損傷
- ◎植物の採取、動物の捕獲、殺傷
- ◎緑地内の土地を掘削するなど、地形を変える行為
- ◎緑地内への貼り紙
- ◎禁止区域への立ち入り
- ◎許可車両以外の車両の乗り入れ等

ナビゲーターはたぬき先生！

生田緑地の生物は整備された散策路から観察できるよ。季節ごとのイベントも開催するので、みんなで遊びに来てね。生田緑地共同事業体が発行する情報誌『もりのにじ』もチェック！



生田緑地を歩く前に立ち寄りたすスポット



広々とした休憩スペースもある

季節のみどころをチェック！

東口ビジターセンター

●ひがしぐちびたーせんたー
 生田緑地の入口に立つ総合案内所。緑地内に点在する施設情報や、花々の開花情報なども発信している。2階には休憩スペースなども併設している。
 ①044-933-2300
 ②入館無料 ③8時30分～17時

木漏れ日が心地よい林を歩こう

メタセコイアの林

●めたせこいあのはやし
 中央広場から川崎市岡本太郎美術館の入口まで広がる林。高さ30mを超えるメタセコイアの林は、夏でも涼しく感じるさわやかなエリア。季節ごとの美しいロケーションが幻想的。



水面に木々を映し出す神秘的な奥の池

自然観察におすすめの森

野鳥の森 ●やちょうのもり

緑地の南側一帯に広がる起伏に富んだエリア。アオゲラ、ヤマガラ、ルリビタキなど、多くの野鳥が生息している。足元の植物を踏まないようにマナーを守って観察しよう。



生息する野鳥を紹介した案内もある



双眼鏡を持って観察路を静かに歩こう